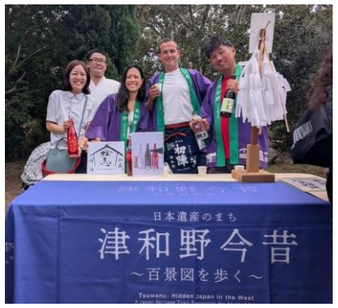
商工会だより

発　　行　津和野町商工会　（R8.11発行）
本　　所　〒699-5605　津和野町後田口187
TEL:0856-72-3131　FAX:72-1389
日原支所　〒699-5221　津和野町日原225-1
TEL:0856-74-1221　FAX:74-1220
ホームページ　https://tsuwano.shoko-shimane.or.jp/

文化庁補助「日本遺産を活用した魅力ある地域づくり推進モデル事業」を２年連続実施中！インバウンド観光の魅力発信・おもてなし強化を！

～津和野町日本遺産推進協議会、商工会も一緒に活動しています！～

本商工会も参画している津和野町日本遺産活用推進協議会は、令和８年度の文化庁補助事業（10/10補助）の採択を受け、インバウンド対策を主眼においた事業を昨年度に引き続き実施中です。欧州（主にフランス）からのお客様に、旅行前の情報発信から現地での体験までひとつながりでお届けします。日本遺産を平日・閑散期を中心に連泊・滞在型の観光につなげることが目標です。



①食の魅力化：稲成のいなり寿司を軸にした
食コンテンツ開発・ブランディング

日本遺産の構成文化財、太皷谷稲成神社ゆかりの「いなり寿司」を気軽にテイクアウトもできる津和野名物に。すでに各種イベント時に各店舗のオリジナルいなりを販売し、その場でリピートもあるなど可能性を感じています。

②養老館ナイトタイム：藩校の養老館を舞台にした
夜間の滞在コンテンツづくり

構成文化財、養老館を活用して夜の滞在コンテンツ造成を目的に、毎週土曜日夜間に定期イベント（神楽・津和野盆踊り・ＤＪ音楽ライブ等）を開催します。養老館は同じく文化庁補助により槍術教場（土間）に冷暖房設備が整備されます。今後、観光コンベンションホールとしての活用が期待されます。



③セルフガイディング：まちなかコンシェルジュの整備、
多言語対応、百景図の散策体制づくり

津和野百景図の絵図と現在の風景を対比しながら自分のペースでまち歩き。そんな観光客さんにご近所の百景図絵図を説明してあげる「まちなかコンシェルジュ」を募集しています！（商工会・日本遺産センター、ご相談歓迎！）

④欧州向け体験コンテンツ造成：欧州の旅行者向け体験プログラムの開発

ゆっくり津和野に滞在してもらい、地元事業者さんと連携した体験コンテンツ（稲成神社絵馬・煎茶道体験・習字・津和野盆踊り・Yu-na等）の提供を目指します。その可能性を探り、津和野ＰＲも兼ねて、１０月にスタッフと町内事業者さんを南仏マルセイユに派遣しました。（写真は南仏同イベント）

⑤ＳＮＳ・コミュニティを通じた発信、インフルエンサー招請ツアー

フランス現地で津和野のＰＲやイベントへの代理参加など担ってもらえるグループと連携が可能になり、年間を通じた津和野の情報発信を行います。１０月の南仏イベントでもご協力いただきました。

津和野町商工会WEBサイト

・津和野町の中小企業向け施策情報などお得な情報を掲載。
・現在、津和野町商工会ＷＥＢサイトにて【会員事業者情報】の掲載を進めております。掲載を希望される方は、商工会までご連絡ください。

商工会ＷＥＢサイト
↓

地域の木材と伝統技術を生かした椅子が世界的デザイン賞を受賞

津和野町の木造家具製造業、有限会社平和木工（洗川武史社長）が製造した椅子「ＭＵＳＵＢＩ」が、世界３大デザイン賞の一つ「ｉＦデザインアワード２０２６」を受賞しました。



同製品は、沖縄県立芸術大学の学生との連携により開発されたもので、高津川流域の木材や石見地方の伝統素材である石州和紙を活用しています。水引の結び目から着想を得た独創的なデザインに加え、和紙を用いて素材を接合する日本の伝統技法「紙蝶番」を採用し、優れたデザイン性と日本の伝統技術を現代の家具づくりに取り入れた点が評価されました。

製品化に当たっては、和紙の強度や座面の安定性などの課題に対し、同社の職人が木材の加工や寸法調整を繰り返し、約４か月にわたる改良を経て完成に至りました。地域の素材と職人の技術、学生の柔軟な発想が結実した取り組みです。

今回の受賞では、世界各国の企業などから９部門に１万点を超える応募が寄せられる中、「ＭＵＳＵＢＩ」が国際的な評価を獲得しました。地域の木材や伝統素材、そして職人の技術を組み合わせたものづくりが、世界に向けて発信される成果となりました。



また、同社は２０２６年６月、学生のデザインの製品化や木材加工技術の継承を目的に、沖縄県立芸術大学の研究室と連携協定を締結しました。

洗川社長は「今回の受賞を大変ありがたく受け止めています。取引先の皆さまからの信頼や関心につながれば幸いです。今後も高津川流域の木材を活用した製品づくりに努め、地域経済の発展に貢献していきたい。」と話しています。

工業部会

津和野高校との交流会（事業所紹介）を開催！

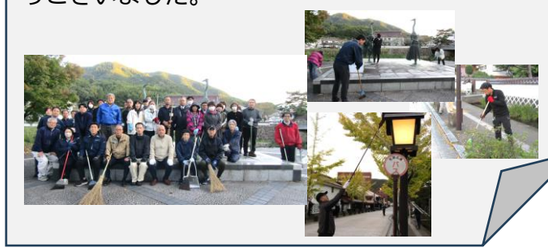
工業部会では、高校生へ地元企業の認知度を高める目的で開催しており、今年で８回目を迎えます。１１事業者、高校生７０名が参加し、地元企業の魅力を学びました。本年度から「進学で津和野を離れる予定の生徒にも地元企業について知って欲しい」との学校からの要望で２年生全員が参加しました。今後も地域の企業を知る機会の継続が期待されます。



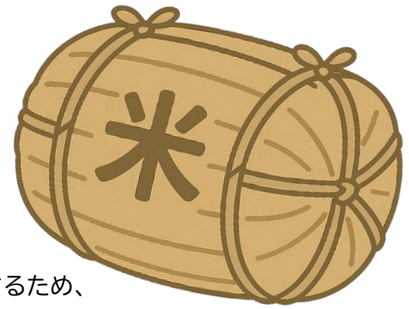
観光部会

殿町周辺の清掃活動を行いました！

10月28日（水）、観光部会では毎年恒例となっている清掃ボランティアを実施し、当日は総勢52名が参加しました。観光スポットである殿町周辺を中心に、ほうきや雑巾を手に蜘蛛の巣を払い、街路灯を磨き上げるなど、地域の美化に汗を流しました。ご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。



補助金等のご案内



米価高騰に伴う経営支援
「津和野町米価高騰緊急対策事業補助金」
受付中！

津和野町では、**米価の急激な高騰による事業者の経営負担を軽減**するため、**「津和野町米価高騰緊急対策事業補助金」**の受付が実施されています。

■対象：**町内で飲食業・宿泊業を営む事業者。**
　　または町内に本社があり米を原材料に飲食物を製造販売する事業者。
■補助額：**直近決算の精米換算数量×200円（上限30万円）。**
　　※ただし、仕入れ単価200円/kg未満の米や他補助金対象経費は除外されます。
■申請期間：**令和８年１０月１日(木)　～　１２月２５日(金)まで**
　　（※予算が無くなり次第終了）。
※申請には、米仕入れ証明や納税証明などの書類が必要です。

詳しくは津和野町商工会サイトをご確認ください　☞

青年部活動報告

今年もさまざまなイベントに出店させていただきました！
今年は久しぶりに射的を復活させたほか、型抜きも実施し、多くの子どもたちの笑顔が見られる充実した活動となりました。今後も地域の皆さまとの交流を大切にしながら、地域を盛り上げていきたいと思います。
また、青年部長の森本健介さんの試合も12/6に予定されています！皆さま、ぜひ熱い応援をよろしくお願いします！



女性部活動報告

１０月は、研修旅行に1泊で行き、えびす講まつりにも出店しました。


花の海の秋桜畑にて


西長門リゾートホテルにて

10月6.7日で、長門方面へ研修旅行に行ってきました。お天気にも恵まれ、秋桜畑、金子みすゞ記念館、道の駅めぐり、ホテルで美味しいバイキングにと楽しみました。

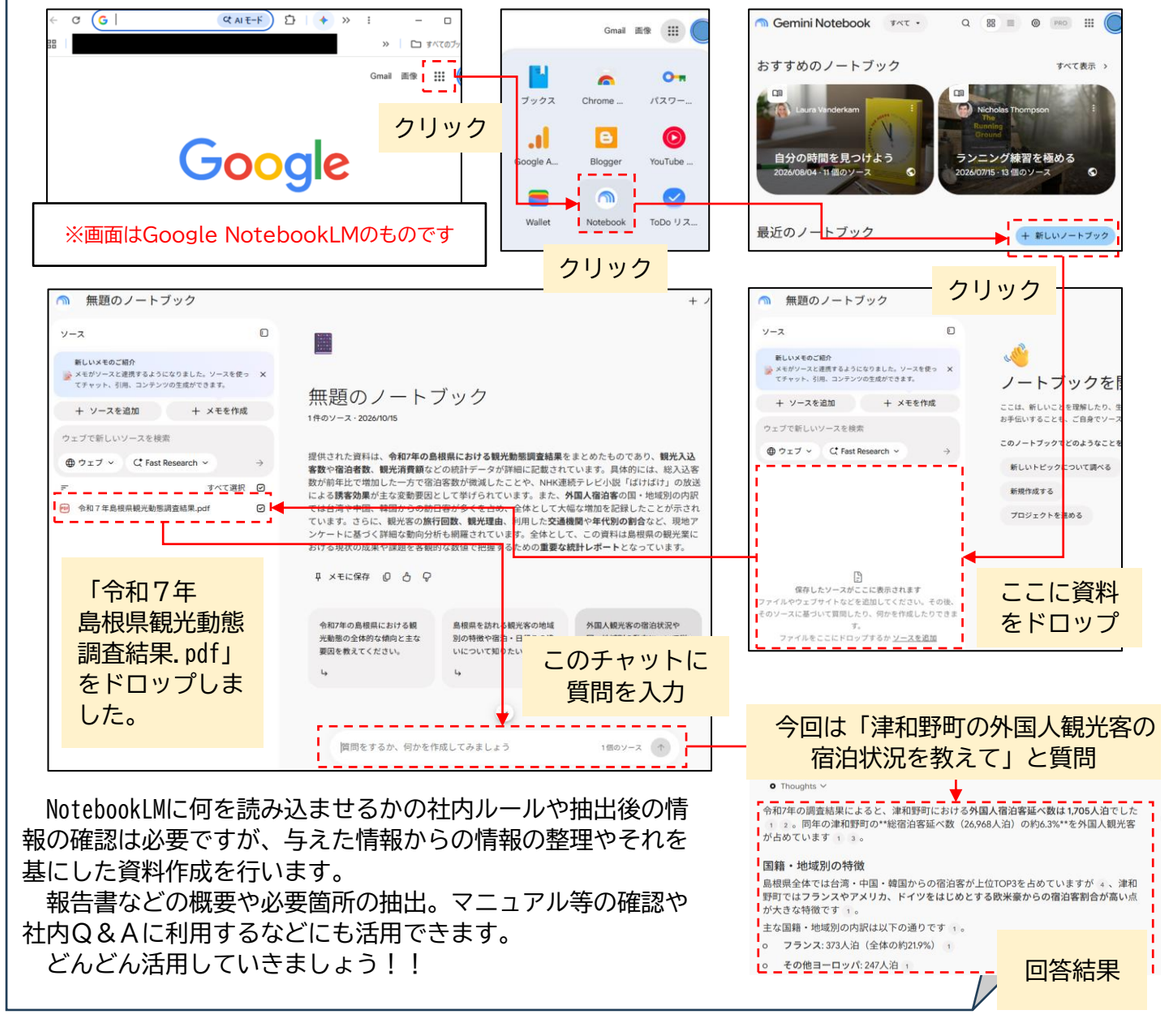
ゑびす講まつり



10月12日、晴天の中、ゑびす講まつりにフリーマーケットで出店しました。昨年より売上も増え、部員の皆さんの協力に感謝です。販売する方もお客さんも笑顔でやりとりを楽しまれていました！

ビッグデータ活用　～NotebookLMでデータ活用～

NotebookLMは、PDFやメモなど手持ちの資料を読み込ませるだけで、内容の要約や質問への回答を自動で行うGoogleのAIリサーチツールです。資料などに基づいた情報整理に役立ちます。
Googleアカウントが必須です。以下は、chromeにログインしている状態で説明しています。



NotebookLMに何を読み込ませるかの社内ルールや抽出後の情報の確認は必要ですが、与えた情報からの情報の整理やそれを基にした資料作成を行います。
　報告書などの概要や必要箇所の抽出。マニュアル等の確認や社内Q＆Aに利用するなどにも活用できます。
　どんどん活用していきましょう！！

島根県 最低賃金

令和8年10月10日から 時間額

1,092円

前年比 59円UP